

カメラレポート

CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係(☎52-2115)までお知らせください。

上手に滑れたよ！ちびっこ スキー教室(2月16日・23日)

町社会福祉協議会が主催する「ちびっこスキー教室」が国設南ふらのスキー場で行われました。この教室は子育て支援事業の一環で、就学間近の幼児を対象に毎年実施されています。

今年は11名の幼児が参加し、スキー連盟やスキー指導員協議会の皆さんが、マンツーマンで指導にあたり、父母らはわが子の上達に歓声をあげていました。



ボールに集中・熱気あふれる(2月17日)

町教育委員会が主催する「第31回町民ミニバレーボール大会」が町民体育館で開催されました。

大会には、町内の各地区の愛好者や職場、高校生などから14チーム86名が参加し、4ブロックに分かれた予選と各ブロック上位2チームによる決勝トーナメントが行われ、熱戦が繰り広げられました。

○試合結果

- 優勝 しもきんぼーるず1(下金山)
- 準優勝 アラ・フォープラス(幾寅)
- 第3位 SPEC(幾寅)

南国本部町へ雪をプレゼント(2月19日)

沖縄県本部町の上本部小学校と友好の証を交わしている幾寅小学校で、上本部小学校の児童に雪に触れてもらおうと、5年生11名が学校前に積もった新雪をスコップなどで発泡スチロールの箱24個に詰め、上本部小学校へ贈りました。また、雪と合わせて、本年1月28日から実施した交流事業の感想や今年夏の交流事業での再会を楽しみにしていることなどを、上本部小学校の児童にあてたメッセージカードを作成し送りました。



2月21日、上本部小学校では届けられた雪を早速開封。気温18℃ほどではありましたが、ビニールシートの上に雪を開け、雪合戦や雪だるまなどを作りながら児童の皆さんは、雪の感触に大変感激していたようです。



除雪ボランティアに感謝(2月21日)

陸上自衛隊上富良野駐屯地第131特科大隊(林茂和大隊長)と町協力会(曾慶一介会長)が、独り暮らしのお年寄りの住宅を訪問し、軒下周辺の除雪を行いました。

除雪ボランティアには自衛官21人のほか、町協力会から30人が参加し、落合・幾寅地区と金山・下金山地区の2班に分かれ、16戸を周りまわりました。今年は特に積雪が多く、どの住宅も窓を埋めるほどの雪があり、屋根につながる程の軒下の雪や氷を丁寧に崩しながら、汗を流していました。

南富高生がテーブルマナーを学ぶ(2月5日)

町振興公社の地域貢献の一環として、南富良野高校(高橋豪校長)の本年度卒業を迎える3年生12名を招待し「テーブルマナー研修」が行われ、フルコースの料理を食べながらテーブルマナーを学びました。

生徒の皆さんは、ログホテルラーチの中村主任からマナーの基本や料理について説明を受けながら、次々と出てくる料理をナイフとフォークを使って味わいました。生徒の皆さんは「マナーは難しかったですが大変勉強になりました」と、貴重な体験を喜んでいました。



雪煙をあげ果敢に挑戦(2月9日)

南富良野スキー連盟(高松昌弘会長)が主催する第32回かなやま湖畔ジュニア・ジャイアントスラローム競技大会が国設南ふらのスキー場で行われました。

大会には、地元をはじめ富良野沿線や日高、旭川などから幼児6名と小学生64名の選手が出場し、各選手の皆さんは、雪煙を上げながら、旗門へ果敢に挑戦し、各学年男女別に分かれタイムを競いました。

○町内出場選手組別入賞者

- ・2年生(男子) 第3位 今野 遙也 選手
 - ・4年生(男子) 準優勝 辻澤 皓生 選手
 - (女子) 優勝 安西 百々子 選手
 - ・6年生(男子) 優勝 辻澤 悠斗 選手 ・ 準優勝 上坂 淳 選手
- (今月号の表紙 6年生男子組で優勝した辻澤悠斗選手)



熱気球 空からの眺めは最高(2月15日)

下金山小学校PTAと下金山子ども会の合同行事として、富良野市のアウトドア会社アルパイン計画の協力により熱気球体験が行われ、児童や地域の皆さんが熱気球を楽しみました。

この事業は、これまでも計画されていましたが、悪天候により2年ぶりに気球が空に上がりました。

グラウンドの隅には、トラクター3台が配置され、そこからロープで気球を固定し、ガスバーナーに点火。熱で気球が大きく膨らみ全校児童11名が早速乗り込み、高さ40メートルほどの上空へ気球が上がると、上から手を振り大きな歓声を上げ、空からの景色を満喫していました。

